

発泡機使用タイプ

吹付ウレタン断熱工事

省エネルギー効果に優れた

理想の断熱工事



株式会社

日本衛生センター

<https://www.nippon-ec.com/>

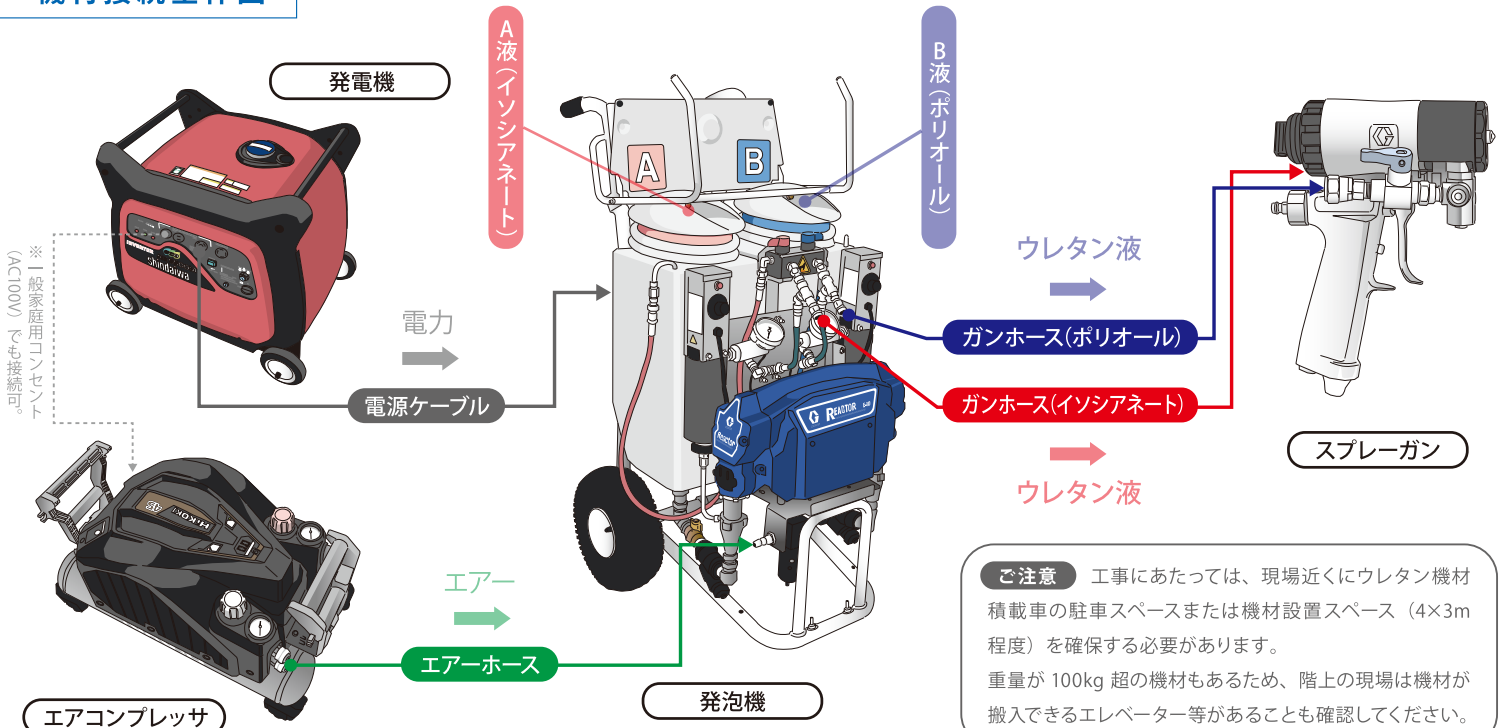
吹付ウレタン断熱工事

高断熱性・高气密性を実現！戸建て・マンション・店舗・倉庫にも対応

当社の断熱工事は、発泡機を使用して吹き付けるウレタン断熱工事になります。現場で吹き付けることにより継ぎ目や隙間なく施工でき、高い断熱性と気密性を確保することが可能です。木造住宅はもちろん、マンション・店舗・倉庫など比較的規模の大きい現場にも対応でき、高い断熱性能が必要な寒冷地でも標準的な壁厚に収まります。経年による寸法変形が少ないため長期間に渡って性能を維持し、結露防止や吸音にも効果を期待できます。



機材接続全体図



1 施工面の確認・養生

- 施工面の乾燥状態、油脂・ホコリ等の付着がないことを確認
- ①床下施工：進入口・経路等の養生
- ②壁面施工：床・天井・窓・サッシ・設備部材等の養生
- ③小屋裏施工：進入口・経路・天井板等の養生



2 機材準備

- ①発泡機・スプレーガン・エアコンプレッサ・発電機等のセッティング
- ②ウレタン液の液温度の調整、原料圧力の調整
- ③テスト発泡、フォーム状態の確認



3 ウレタン吹付

- ①ウレタンフォーム吹付作業
- ②ウレタン液の液温度の調整、原料圧力の調整
- ③フォーム状態・平滑度・厚みの確認



4 ウレタンの厚み検査

- ①ゲージによるウレタンの厚み計測
- ②ウレタンの厚み調整
 - ・厚み不足の場合→吹き増し
 - ・厚み過多の場合→ウレタン削り処理
- ③検査ピンによるウレタンの厚み検査



5 清掃・機材撤収・養生撤去

- ①施工箇所と周辺の手拭き
- ②機材の撤収・メンテナンス
- ③最終検査（施工箇所・フォームの状態・厚みの最終確認）
- ④養生の撤去

断熱工事完了





壁断熱



屋根断熱



床下断熱

ウレタン原料性能表

原料名	フォームライト・エコEB-6000
用途	木造、S造、RC造等建築物断熱・結露防止用
特長	難燃材料相当品、グリーン購入法適合品、高接着性
フォーム色	ピンク
発泡倍率	30倍
発泡ガス	HFO(高性能ノンフロンタイプ)
熱伝導率	0.026 W/(m・K)以下
ホルムアルデヒド放散量区分	F☆☆☆☆
粘度	80 ~ 1500 mPa・s/20°C
圧縮強さ	80 kPa以上
接着強さ	80 kPa以上
透湿率	9.0 ng/(m・s・Pa)以下
燃焼性	燃焼時間が120秒以内で、かつ、燃焼距離が60mm以下であること
JIS種類(記号)	A種1H(記号NF1H)

●ウレタン原料は、用途や状況により上記以外の原料を使用する場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

【販売店】

【販売元】


 株式会社
日本衛生センター
<https://www.nippon-ec.com/>